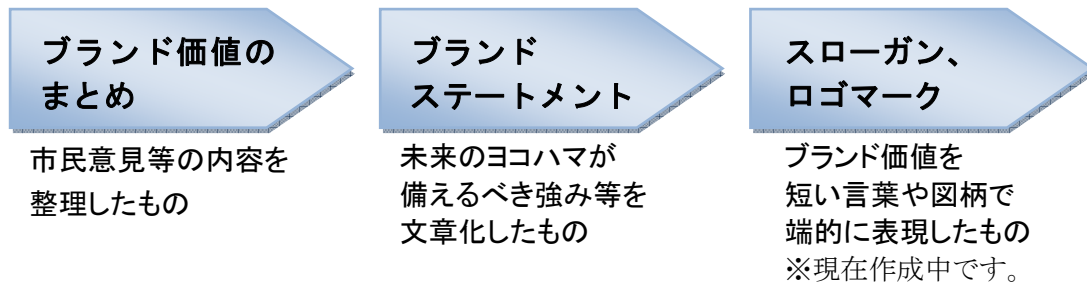


都市ブランド構築事業について

1 事業概要

- ◎ 開港 150 周年を契機として、市民の横浜への誇りや愛着心を高めるとともに、対外的発信力を強化するため、市民とともに横浜の都市ブランド構築に取り組んでいます。
- ◎ 市民意見を元に「未来の横浜の理想的なありたい姿」を整理して「ブランド価値のまとめ」を作成するとともに、「ブランドステートメント」、「スローガン」、「ロゴマーク」などに表現します。



2 これまでの実施内容

(1) 準備段階

- 20. 12 月 イマジン・横浜事務局を設置し、市民ボランティア募集 (→登録 874 人)
- 21. 2 月 横浜市のイメージについてインターネット調査を実施
- 2 月、3 月 内外の有識者による都市ブランド研究会を開催 (2 回)

(2) 市民意見収集

- 21. 3 月 市民ボランティア 200 人によるキックオフワークショップを開催
- 5 月 パシフィコ横浜で市民ボランティア 500 人によるワールドカフェ開催
- 5~9 月 開国博 Y 150 会場で市民ボランティア等が来場者アンケートを実施
 - アンケート・マシーン
→横浜にふさわしい「書体 (フォント)」「色」について約 87 万アクセス
 - 市民ボランティア等による対面型意見収集
→現在と未来の横浜にふさわしい書体等をヒアリング、回答約 3,000 件
- 6~10 月 市内各所で市民ボランティアが出張ワークショップを 25 回開催
その他、横浜にまつわる体験などについて市民が知人等にインタビューする
つながりインタビュー、ホームページによる意見募集などを実施

【収集した市民意見数】

- ・ Y 150 アンケート・マシーン →約 87 万アクセス
- ・ ワールドカフェ、Y 150 対面型意見収集、出張ワークショップ等 →約 4,800 件

(3) 市民意見集約から成果物作成へ

- 21. 12 月 収集した市民意見を集約し、「ブランド価値のまとめ」、「ブランドステートメント」の案を作成
- 22. 1 月 都市ブランド研究会を開催
 - ・ 「ブランド価値のまとめ」、「ブランドステートメント」の案を検討
- 2 月 市として「ブランド価値のまとめ」「ブランドステートメント」の案を確定

3 ブランド価値のまとめ

市民意見を集約し、横浜という都市のブランド価値を、「未来の横浜」の「強み・特徴」と「社会価値（社会における存在価値）」という視点でまとめたもので、ブランドステートメント、スローガン、ロゴマーク等を作成する基となります。

【未来の横浜の強み・特徴】

○多様性を真正面から受け入れるオープンマインドカ

- ・開放性と受容するスピリッツを持つ
- ・精神的にもスペース的にも余白やポテンシャルがある
- ・陸海空の交通の要所である
- ・国際的な交流の場である

○自然（海・緑）と街の調和。

ホーリスティック（包括的で、有機的な繋がりがある）な生活環境

- ・豊かな自然と便利な都市機能が生活圏に共存する
- ・近世、開港などの歴史を大切に踏まえ新しいことを生み出す新旧の融合がある
市民自ら新しいコトを創りあげようとする進取の気風
- ・市民としての郷土愛やプライドが強い
- ・積極的に行動する市民力がある

【未来の横浜の社会価値（社会における存在価値）】

○違いを認め合い、お互いを活かし合いながら高めあう社会を創る

- ・人と人との関係を大切にし、ゆとりや対話があり安心できる
- ・多様性を受け入れ、すべての人が個性をこころおきなく活かしている
- ・市民が自ら行動し、街を創り続ける
- ・多様性と共生が課題になる時代のモデルとなり、世界中の都市にも影響を与えていく

4 ブランドステートメントについて

「ブランド価値のまとめ」を基に、「未来の横浜」が備えるべき強み等を文章化したものです。 →別紙

5 スローガン、ロゴマークについて

「ブランド価値のまとめ」「ブランドステートメント」を基に、今後複数案を作成し、市民投票を実施します。

6 都市ブランドの活用について

- ・スローガン、ロゴマーク等の都市ブランド構築事業の成果物については、区局の広報媒体や事業等を通じて横浜のPRに活用するとともに、市民や事業者等による利用を促進します。
- ・都市ブランドが表す「未来の横浜」像などについては、中期的計画や市の施策等の参考とします。

ブランドステートメント（案）

笑う。食べる。働く。学ぶ。
遊ぶ。歩く。深呼吸する。
生きていくうえで関わるすべてのことが、
手の届く範囲の中にある。
港と丘、新と旧、文化と自然。
時には葛藤しながらも、
様々なものをやさしく包み込み、
人が、人と、人らしく、すごせる街。
自然に、自分らしくいられる街。
そんな街で、あなたとわたしが、
出会い、認めあい、高めあう。

それは、ここに暮らす人たちが
自ら思い描いた、未来のヨコハマ。
長い歩みの中で、異なるものを受け入れ、
新たなものを生み出しつづけたヨコハマの、
もう始まっている未来。

いまと未来をむすぶのは、
開港を経てヨコハマが育んできた真の多様性と、
住みやすい環境を自分たちで創りだす市民のチカラ。
ここにしかない自由で開放的な風が吹き抜ける。
そんなヨコハマを、みんなで創りあげよう。